

第7回中心市街地のランドデザインを考える分科会記録

日 時 平成21年10月19日(月) 19:10～20:30

場 所 小田原箱根商工会議所 4階 相談室

経 過

大外郭の結束点である「山王」「寺町」「板橋」「松原」のポイント周辺および、山王・寺町・松原を線で結んだ内部(中町・寿町・新玉)の特色について、各自で撮影をした写真を見ながら意見を出していった。

主な意見は下記の通りであるが、今回はそれぞれの写真の撮影場所や位置の解説にとどまり、具体的な特色出しまでは至らなかった。

佐谷アドバイザーより、次回以降は11月9日(月)の分科会と11月27日(金)の全体会を残すのみであり、最終日にランドデザインを提示するには時間不足であるということで、11月9日(月)の分科会までの間に1回、臨時に分科会を開催することを提案された。出席者一同これを了承した(臨時分科会を11月4日(水)19時～21時に開催決定)。

【主な意見】

- ・新宿公民館横の「小田原城址江戸口見付跡」は重要ポイント
- ・小田原上水は山王川に注ぐ(顕著なのは中町2丁目付近)
- ・山王川沿いの道路は、寿町・東町側は現在のままで良いが、中町側は歩行者専用にはできないか
- ・浜町4丁目の山王川・相模湾沿いは、以前とさつ場だったこともあり、食肉業者も現存している。なお、それもあってか、中町周辺(主に新開地)は焼肉の飲食店が多い(コリアンタウンになるのか)
- ・山王神社と宗福寺はなぜ隣接しているのか
- ・新玉小学校横の蓮上院には、太平洋戦争の爆弾着弾跡がある。
- ・浜町4丁目に小田原北條稻荷と蛙石がある。
- ・浜町には以前船主であった家が現存する。
- ・新開地には、以前芸妓置屋だった建物が現存する。看板は黒く塗りつぶされている。また、そこに現在住む人も、あまり積極的には以前の商売を語らないよう。
- ・山王川近くに「活鰻活魚之碑」が立てられている。
- ・山王と寺町・松原を結ぶ線の内部の特徴づけが難しい(特に新開地周辺)

以上

<当日出席者> *順不同・敬称略

岩瀬照子、金井俊典、平井義人